

金融教育



広島銀行瀬戸田支店の銀行員の4名の方をお招きして、お金の使い方について学びました。子どもたちは、修学旅行も近いことから、お金を使うときに、どのようなことに気を付ければよいかについて真剣に考えました。

お金を使うときには、何にどれだけを使うか計画を立てたり、衝動的に使うのではなく、先のことを考えて使ったりすることが大切であるということを教えて頂きました。

最後には、お金の大切さについてお話がありました。お金は、働いた事への「ありがとう」の気持ちであり、お仕事を頑張った証拠であること。そして家族が自分たちのために、汗を流して一生懸命働いてくれているからこそ、安心して過ごせているということ。ぜひ、忘れないでほしいと思います。目の前のお金に目を向けるのではなく、その裏側にある家族の働きを想像し、「ありがとう」と伝えていきたいものです。